

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和5年1月27日

公表: 令和5年1月31日

事業所名 子どもの広場今池

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11	0	2	前月から児童・放デイの両サービスで使用スペースが重複しないよう調整しています。	
	2	職員の配置数は適切である	8	3	2	非常勤職員の採用	左記同様非常勤職員の採用や現時点で職員の配置に余裕がない時間帯の配置調整を検討します。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8	2	3		手洗い・トイレに一段段差がある為、要望が多ければ対応を検討します。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	2	5	日報の書面に加え、スタッフ間で子どもの反応がよかった取り組みをミーティングで共有しています。	職員の配置上ふり返りが行き届いてない時間帯及びスタッフがいます。空いた時間を有効活用してPDCAサイクルの向上に努めます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	2	3	保護者向けアンケートが行き渡るよう事業所利用受付時の対応を改善しました。	改善対応が遅れたため、今年度の評価結果の把握及び今後の改善提案など全体的な進捗が遅れています。来年度に向けてスピーディかつ円滑に取り組みよう今回の実施結果を元にさらなる改善を検討します。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	2	7	事業所運営会社のホームページで公開しています。	より周知していただけるよう、事業所での宣伝や公開した情報にタッチできる導線の強化を検討していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3	8		コンサルタントへの外部評価依頼を検討します。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1	6	療育の学習会や社内研修を行っています。	職員の配置上参加できる時間帯や日程が限られている為、オンライン研修などを活用して研修の機会を増やしていけるよう検討します。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	4	モニタリング実施後、スタッフ間で意見交換を行い多角的な視点から計画作成を行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	3	5		欄に書き込む形式となっており自由に書き込めるが乱雑になりがちであるため、より書く側見る側の記録や伝達および把握のしやすいツール標準化を検討します。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	0	4	月に一度ミーティングを行い話し合っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11	0	2	月に一度ミーティングを行い話し合っています。	内容が固定化しないよう、資料の購入やSNS上での同業他社の活動を積極的に調べていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	2	3	就学児童については夏休み冬休みでリズムが崩れないような取り組みを行っています。	原則一時間の支援となっている為対応しきれていない部分もある。改善について話し合っていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	2	3	絵画、工作やお金や時計に関する集団活動を実施しています。	現状集団活動を実施する曜日が限定されている為、個々の児童に応じた集団活動はありません。要望があれば検討します。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	1	4	朝の営業開始前にスタッフの役割分担を実施しています。	非常勤スタッフへの出勤時打ち合わせなど支援内容の共有を強化していけるよう改善策を検討します。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	2	6	日報の書面に加え、スタッフ間で子どもの反応がよかった取り組みをミーティングで共有しています。	職員の配置上ふり返りが行き届いてない時間帯及びスタッフがいます。空いた時間を有効活用してPDCAサイクルの向上に努めます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	13	0	0	日報の書面に加え、スタッフ間で子どもの反応がよかった取り組みを共有しています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	0	4	半年に一度、モニタリングを実施しています。	非常勤スタッフへの周知を行っていきます。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	4	1	8		ガイドラインを遵守し、支援計画を作成している。非常勤スタッフへ周知できていない部分がある為周知を行っていきます。	

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	7	原則関わりの多いスタッフが参加しています。	担当者会議の周知を非常勤スタッフへも行っていきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	1	6	支援状況から必要に応じて連携を行っています。	書面や掲示物など周知が必要なシチュエーションが今後発生していくことに備えて議題に取り上げます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	2	7	なごや発達クリニックとの連携を行っています。	非常勤スタッフへの周知を行っていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	2	7		利用者の支援状況に応じて担当者会議が開催されるケースがあります。その際の議事録を共有出来る様にしていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	3	8	該当施設・機関ならびに保護者と相談の上情報共有することがあります。(本年該当なし)	該当事項があれば、必要な範囲でスタッフ内情報共有をしていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	7	地域の事業所間交流会(子ども部会)に参加しています。	子ども部会への参加資料や現地の内容など情報共有の体制強化を検討します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	8		現在該当する催しはありません。利用者からの要望やスタッフの提案があれば検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	1	7	地域の事業所間交流会(子ども部会)に参加しています。	子ども部会への参加資料や現地の内容など情報共有の体制強化を検討します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	0	3	支援終了後に保護者への情報共有を随時行っています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	2	5	連携先のなごや発達クリニックで家族応援セミナーを開催、本事業所で紹介している		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	6	契約時に説明を行っています。	運営規定、利用者負担等の掲示を掲示内容や方法を含めて検討します。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10	0	3	スタッフへの相談には適切に応じ助言及び支援を行っています。	スタッフへの周知方法を検討します。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	3	7	なごや発達クリニックにて保護者参加型のプレイジム及び家族応援セミナーを行っています。	チラシの掲示を行っていますが、周知が不十分と考えてスタッフへの周知改善を検討します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	6	相談・申し入れがあった際は迅速にスタッフ間の情報共有を行い早めの改善対応を行っています。	学級閉鎖や緊急事態など外部の状況も含めた事業所の利用ルールをはじめとした外部周知用感染症マニュアルが見作成の為、現在作成と掲示及び周知方法の検討を進めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	2	6	事業所内掲示やブログで予定や近況をお知らせしています。また現在SNSの活用準備も進めています。	SNSを発信側だけでなく閲覧する側にも活用していただけるよう準備を進めています。
	35	個人情報に十分注意している	11	0	2		事務用フロアと利用者対応フロアが同室である為、重要書類は施錠収納しています。今後も今回の評価を崩さないようより一層取り扱いに注意致します。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0	3	子どもや保護者に合わせたコミュニケーションが取れるようスタッフ間で話し合いをしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	6	6		現在該当する催しはありません。利用者からの要望やスタッフの提案があれば検討していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	2	6	送迎、外出時マニュアルや感染症対応時のマニュアルをスタッフ向けに作成している	非常勤スタッフや利用者に広く見られる体制にはできていない為、閲覧及び確認のしやすいマニュアルの作成を検討しています。訓練についてもスタッフのみまたは利用者も参加型の物が実施可能か検討します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	3	5	常勤スタッフのみで訓練又は災害時の用具確認を行っている	非常勤スタッフや利用者にも参加可能な訓練は現在実施可能か検討中です。常勤スタッフの実施状況を見られるようSNSの活用も検討します。非常勤スタッフへの周知を行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	6	利用契約時に服薬情報や発作などの注意事項を記入いただいています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1	8	利用契約時に身体拘束やドアの施設による空間拘束を原則行わない事、必要な時には説明し了承を得た上で実行することを書面を交えて説明しています。	虐待防止チェックリストの運用も踏まえて、スタッフ全体への周知を行っていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	2	7	食事を伴う催しの際にはアレルギーの確認を行っている	原則長時間の預かりがない事業所である為、アレルギーの確認は平時行っていません。今後対応が必要になった際には全体的な確認と周知をスタッフ全体の共有ができていない為周知共有方法を検討します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1	7		